

1 平成30年7月豪雨災害からの着実な復興の推進

地域政策局地域力創造課

提案の要旨

平成30年7月豪雨災害からの県・市が連携した復興の推進

現状及び課題

本市は、平成30年7月豪雨により、市内各所で土砂崩れや河川の氾濫、浸水などが発生し、人的被害や建物被害のほか、道路・河川等のインフラ施設に、甚大な被害を受けました。

この豪雨災害からの復旧・復興と、更なる発展を目指すため、平成31年3月に、本市では、今後取り組むべき施策を体系的に定めた「呉市復興計画」を策定しました。

本計画では、復興に向けた基本理念として、「災害に強い幸せで魅力的な都市を目指して」を掲げ、

- 1 住まいと暮らしの再建
- 2 災害に強い安全・安心なまちづくり
- 3 産業・経済の復興
- 4 今後の防災・減災に向けた取組

の四つの基本方針に基づき、市民や関係団体、また国・県と連携しながら、着実に力強い復興に向けて取り組んでいくこととしています。

広島県におかれましては、これまでも被災者の心のケアや生活相談などを行う「地域支え合いセンター」の開設、「建設型応急仮設住宅」の建設を始めとした被災者の住まいの確保、道路・河川等の応急復旧、砂防・治山ダムの整備など、幅広く御尽力いただくとともに、呉市復興計画検討委員会に参画いただき、復興計画の策定段階からご協力いただいているところです。

今後も、広島県との連携を深め、被災する前以上に市民や企業がイキイキ・わくわくと活動することができ、今後も住み続けたいと思えるまち、そして観光客が訪れてみたいと思えるような交流都市を目指すため、各種の復興事業に取り組んでいく必要があります。

取組状況等

- | | |
|-------------------|---|
| H30.9.11 | 呉市災害対策本部を廃止し、呉市災害復興本部を設置 |
| H30.10.26 | 呉市復興計画検討委員会第1回会議開催
呉市復興計画（仮称）策定に当たっての基本的な考え方について 等 |
| H30.11.28 | 呉市復興計画検討委員会第2回会議開催
現地視察、復興計画（仮称）構成（案）について 等 |
| H31.2.13 | 呉市復興計画検討委員会第3回会議開催
呉市復興計画（素案）について 等 |
| H31.2.21
～3.22 | パブリックコメントの実施
意見提出者：6人、意見項目数：8件 |
| H31.3.27 | 呉市復興計画検討委員会第4回会議開催
呉市復興計画（最終案）について |
| H31.3.28 | 呉市災害復興本部会議開催
呉市復興計画策定 |

提案の内容

○ 平成30年7月豪雨災害からの県・市が連携した復興の推進

呉市復興計画の基本理念の一日も早い実現に向けて、被災者支援や砂防・治山ダムの新設、道路・河川等のインフラの強^{じん}靱化、地域産業の復興や観光振興、地域の防災力向上などの施策を着実に実施すること。

また、本市が実施する事業に対する技術的支援や土木技師など専門職員の派遣を継続的に実施するよう国に働き掛けること。

復興に向けた基本理念と基本方針

【基本理念】

～災害に強い幸せで魅力的な都市を目指して～

- ① 被災者の方々が被災前の当たり前の生活を取り戻すこと
- ② 被災したインフラなどの早期の回復
- ③ 市民や企業が、イキイキ・わくわくと活動することができ、市民が今後も住み続けたいと思えるまち
- ④ 観光客が訪れてみたいと思えるような交流都市

【基本方針】

基本方針1

住まいと暮らしの再建

- ・被災者支援
- ・子ども・子育て支援
- ・廃棄物・土砂処理

基本方針2

災害に強い安全・安心なまちづくり

- ・土木施設等の強靱化
- ・公共施設等の強靱化
- ・上下水道施設の強靱化
- ・交通基盤の強靱化

基本方針3

産業・経済の復興

- ・地域産業の復旧・復興

基本方針4

今後の防災・減災に向けた取組

- ・防災・減災に向けた体制の強化